

東京都知事 小池 百合子 様

つくばエクスプレスの  
東京駅延伸に係る要望書

令和8年1月29日

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の

接続事業化促進期成同盟会

会長 守谷市長 松丸 修久

平素より、つくばエクスプレス沿線の発展にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、つくばエクスプレスの東京駅延伸については、平成28年4月20日の交通政策審議会第198号答申で、「関係地方公共団体・鉄道事業者等において、導入空間にかかる事業費等を踏まえつつ事業計画の十分な検討が行われることを期待」と記載されており、令和3年7月15日の交通政策審議会第371号答申では、都心部・臨海地域地下鉄構想との「接続も含め、事業化に向けて関係者による検討の深度化を図るべきである」との見解が示されました。

つくばエクスプレスの事業者である首都圏新都市鉄道株式会社においても、今年度の事業計画にて東京延伸の調査を行う旨を公表しており、「つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会（以下、期成同盟会）」との連携を行いながら、社会経済的な意義や効果等について幅広く勉強していくとのことから、交通政策審議会答申プロジェクトにかかる調査勉強会が開催されました。

都心部・臨海地域地下鉄については、令和4年11月に都が事務局を務める事業計画検討会において事業計画案が取りまとめられました。

さらに、令和6年2月に東京都、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東京臨海高速鉄道株式会社の3者で都心部・臨海地域地下鉄の事業計画の検討にかかる合意がされる等、貴職におかれましても事業化に向けた動きを加速化されていることと拝察申し上げます。

当期成同盟会では、交通政策審議会の答申に示されているとおり、つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続により、事業の費用便益比や政策課題解決への寄与度が一層高まり、より大きな効果が期待できる

ことから、東京から有明までの区間の事業効果の更なる向上についても協力するとともに、早急に、東京駅延伸の実現に向けた関係自治体、鉄道事業者等による検討の深度化を図り、取組を強化することが重要であると考えています。

つきましては、貴職におかれましても、つくばエクスプレスの東京駅延伸及び、都心部・臨海地域地下鉄との接続事業化の実現に向け、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の  
接続事業化促進期成同盟会

会 長	守谷市長	松丸	修久
副会長	流山市長	井崎	義治
副会長	三郷市長	木津	雅晟
副会長	中央区長	山本	泰人
会 員	つくば市長	五十嵐	立青
	つくばみらい市長	小田川	浩
	柏市長	太田	和美
	八潮市長	大山	忍
	足立区長	近藤	やよい
	荒川区長	滝口	学
	台東区長	服部	征夫
	茨城県知事	大井川	和彦
	千葉県知事	熊谷	俊人